

福祉科・学科紹介 ふだんのくらしのひあわせづくり ～「やさしさのスペシャリスト」を目指して～

中農だより

学科の特色



学科長
東高西 優一

★本学科は社会福祉に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、社会福祉従事者としての創造的な能力と実践的態度を身につける学科です。また、取得できる福祉系の資格もとても多いです。

★介護施設や設備を活用した実習で、福祉に関する知識や、高齢者や障がい者とのコミュニケーション能力、介護技術を習得します。また、医療や福祉の現場で活躍する講師を招き、介護の実践力や専門職としての態度等を養います。

～学習する主な専門科目～

- ・社会福祉基礎
- ・介護福祉基礎
- ・介護過程
- ・生活支援技術
- ・介護総合演習
- ・介護実習
- ・こころとからだの理解
- ・コミュニケーション技術

～介護実習内容～

- ・居住環境の整備
- ・身じたくの介護
- ・移動の介護
- ・食事の介護
- ・入浴・清潔保持の介護
- ・排泄の介護
- ・家事の介護
- ・睡眠の介護
- ・レクリエーションと介護
- ・終末期の介護
- ・緊急時の介護



～現3年生の進路状況～

- ・関西国際大学教育学部
- ・徳島文理大学保健福祉学部
- ・沖縄国際大学総合文化学部（人間福祉学科）
- ・沖縄大学人文学部（福祉文化学科）
- ・沖縄女子短期大学児童教育学科
- ・沖縄中央学園福祉保育科など

～H24福祉科卒業生の進路決定状況～

- 進学先** 広島文化学園大学、名城大学、沖縄国際大学、沖縄キリスト教学院大学、北部看護学校、沖縄リハビリテーション福祉学園 など
- 就職先** 特定医療法人アガベ会(介護)、医療法人おもと会、湘南病院(看護助手) など

H24福祉科卒業生進路状況



就職希望者

福祉科で身につけた人を支援する知識や技術は、介護や医療福祉系福祉に関わる現場で活かされます。また、福祉系分野に携わる職種においても福祉科で学んだ知識や技術は活かすことができます。

進学希望者

専門教科を通して身につけた福祉に関わる知識や技術をより深く学び、社会福祉・介護・医療・保育に携わる専門職を目指すための進路に繋がります。

【特色ある学習内容・行事】

- ・現場実習（老人施設、障がい者施設）
- ・県産業教育フェア（福祉部門）
- ・特別支援学校との交流学習
- ・産婦人科での赤ちゃん抱っこ体験
- ・夏期講座
- ・（方言・手話・点字・救急救命講習）
- ・保育園児との交流学習
- ・ミニディサービス
- ・課題研究

ミニディサービスの様子



●次回の中農市は
11月15日(金)です。
皆様のお越しをお待ちしています。

- ### 取得できる資格
1. 福祉用具専門相談員指定講習会
 2. 介護職員初任者研修養成研修課程
 3. 居宅介護従業者2級課程
 4. 行動援護従業者養成研修課程
 5. 同行援護従業者養成研修課程
 6. 全身性障害者移動支援従業者養成研修課程
 7. 福祉住環境コーディネーター検定試験
 8. サービス接遇検定試験
- ※1～6は養成研修として授業に組み込まれているため、履修上の要件を満たせば取得可能な資格です。
- ※7～8は検定試験を受験して取得する資格です。

福祉科はボランティア活動が盛んで、ボランティアの生徒が多くいます。また、現場実習も非常に多く、高齢者や障害者など多くのかかわる中で、自分自身もコミュニケーションの大切さを学ぶことができ、自分自身も人と関わり、成長できました。私は沖縄大学人文学部福祉文化学科に合格しました。児童指導員を目指してこれから頑張ります。

三年 宮國 夏未さん

福祉科には人と関わることが好きな生徒が多く、同じ夢を持っている生徒がたくさんいるので切磋琢磨し合えます。また、普通高校では経験できなかったような実習や赤ちゃん抱っこ体験等で命の大切さを深く学ぶことができ、私も特別支援学校教諭を目指してがんばります。

三年 森次 沙耶さん

「福祉科で学ぶ生徒の声」

多くの資格を取得できること、専門的なことをしっかりと勉強できる学習環境です。福祉で人との関わり方を学ぶことで、一人ひとりと向き合う姿勢を身に付けることができました。私は徳島文理大学保健福祉学部看護学科に合格しました。看護師を目指して頑張ります。

三年 比嘉 鈴華さん

第22回農業祭のお知らせ

日頃の学習の成果を発表する場として、三年に一度の農業祭が開催されます。農業祭では、生産物の即売や草花装飾、庭園の展示などが行われます。中農市と同様、学校を開放して皆様のお越しをお待ちしています。

日時 十二月七日(土) 八日(日) 午前十時～午後三時
場所 各学科メイン会場
※詳細は11月号でお知らせいたします。

〈 11月の行事 〉

- 1日 全体集会(推戴式)身なり指導週間
体験入学② うまいもん甲子園決勝
- 2日 県新人大会(～5日)
スコア・サイエンスオキナワ
(沖縄科学技術大学院大学)
- 6日 玉掛け技能講習(3-4:～9日)
- 7日 芸術鑑賞会(56校時) 勤怠指導
- 8日 洋菓子講習会(1-3) 校外学習(1-5)
- 10日 第2回英検二次
- 11日 インターンシップ(2-2:～13日)
- 12日 造園科研修旅行(2-4:～15日)
- 15日 中農市
沖縄県産業教育フェア(～18日)
遅刻の週間
- 19日 薬物乱用防止講話(LHR)
- 21日 技能五輪全国大会(～25日:千葉県)
- 24日 福祉住環境コーディネーター検定
特別支援学校体育大会
- 25日 分教室代休
- 26日 1校時は金の1校時
- 27日 期末考査(～29日)
特別支援願書受付(～30日)
- 28日 全体清掃

「JAグループ主催」 みんなD.E笑顔プロジェクト西日本大会優勝!



十月五日、福岡県で開催された「全国高校生みんなD.E笑顔プロジェクト」西日本大会において、本校食品科学科三年生の「うるま市のオクラで驚がる笑顔の輪」が見事優勝しました!みんなD.E笑顔プロジェクトは、全国の高校生が「農」をテーマに「地域を笑顔にする」アイデアを考え、行動し、そのプロセスや成果を発表する大会です。食品科学科三年生仲宗根慶さんは、「オクラ麺のPRや麺製造の研究過程などを伝えることができ、結果を聞いた時は驚きと感動で涙が止まりませんでした。これからも、いつも応援してください。これからも、また西日本地区大会で一緒にがんばった他のチームの方々のためにも全国大会に向けて一生懸命取り組んでいきたいです。」と喜びの気持ちを伝えてくれました。全国大会でも優勝目指して頑張れ中農!

「第一回中農体験入学」328名参加!!



園芸科学科



造園科

十月二日、秋晴れの下で平成二十五年度第一回中農体験入学が行われました。今回は三二八名の生徒が参加しました。各学科では、日頃の実習内容の体験など、それぞれ特色のある体験入学が行われました。熱帯資源科では大のグルーミングや挿し木体験。園芸科学科ではコサージュ作りやバイオトル作り体験。食品科学科では黄金チャーハン作りやケーキデコレーション体験。造園科では測量やクレーン操作、竹垣造り体験。福祉科では介護体験や介護食の試食、音楽療法体験を行いました。参加した中学生からは、「実際に実習内容に触れられて、とても楽しい体験入学だった。」「先輩たちが優しく教えてくれたので嬉しかった。」「などの声が聞かれました。十一月一日には第二回目の体験入学が実施されます。多くの中学生が中農の魅力に触れることができる体験入学になると思います。中部農林高校では中学生のみならずが来るのを楽しみにしています!



熱帯資源科



食品科学科



福祉科

熱帯資源科・食品科学科 研修旅行実施



食品科学科



十月一日から四日まで、熱帯資源科二年生と食品科学科二年生の研修旅行が行なわれました。熱帯資源科では関東への研修旅行が行われ、動物関係の専門学校見学や牧場での体験学習が行われました。食品科学科では、関西への研修旅行が行われ、食品関係の大学や専門学校、工場などの見学を行い、食文化について学ぶことができました。どちらの研修も将来の道路を見据えた研修旅行となりました。また、東京デイズニderlandやユニバーサルスタジアムジャパンにも立ち寄り、様々なアトラクションをクラスの仲間と楽しむことができ、クラスの結束もより強くなりました。高校生活での研修旅行では、普段経験することができない体験や仲間とのすばらしい時間を共有することで一生の思い出になったことと思います。

今回の研修旅行は、たくさん経験と思いが詰まった、充実した研修旅行になりました。



熱帯資源科



車両建設機械 運転技能講習

劇物毒物取扱責任者合格



園芸科学科三年生の平良圭祐君が劇物毒物取扱責任者の試験に合格しました。この資格は農業など毒物劇物を取扱う上での危害の防止に当たる責任を持つ技術者です。

平良君は放課後の時間等を利用して、計画的に試験勉強を行い、見事合格することができました。今後とも皆さんの資格取得にチャレンジするそうです。

十月一日から四泊五日の日程で、造園科三年生が東村にある沖縄産業開発青年協会にある車両建設機械免許取得のための体験入隊しました。青年隊の教官の指導の下、バックホウやトラクターショベルの実技訓練を行いました。朝から晩までハードなスケジュールでしたが、無事訓練を終えました。今後学科講習を受け、十一月に免許証が交付される予定です。

